

磐城財界の魔王として健實なる營業振りを示し確固たる基礎の上に毅然として其の信用を誇はれつゝある株式會社平銀は來る十一月三日を以て開業滿三十年の祝典を舉ぐる事となつたが、此の三十年の永きに亘る重役諸氏及び行員の努力は涙ぐましきまで精勵があつた、そして親切第一をモットーとして進んだ結果に外ならない。今後益々其の藏する資本及び預金を活用し、東北に類ひなき基礎の強固な銀行として雄飛する状態を想起するだに慶賀に堪へない次第である。

## 前だれ姿の行員

## 質屋の店先　創業當時の平銀

明治二十九年十一月三日頭取山崎與三郎、取締役赤津庄兵衛、鯨岡徳次郎、小田倉俊、渡邊爲の頭取、支配人山田威勝、監査役松本七郎治、山崎勇治の陣容を以て資本五萬圓、拂込一萬五百圓を以て創立された、そして營業所は現在所二丁目角に開設し、其後紙屋呉服店跡、土橋茗荷屋蔵、なかや洋服店跡に借家を爲し、營業して居つた、店員も前掛け姿で從つて器物等理した小田倉氏は當時甚だ微弱があつた、彼は同志の事業に對も今日の様なもので無く、一寸な地位にあつた自由黨の同志をしては之を援助すると同時に其の結果

## 親和の情

## 第一系統を構成

## 第一回貸借対照表

貸付	当座預金	一、八〇〇〇〇〇
手形割引料	二、二〇〇〇〇	
荷物替手形	三、三五〇〇〇〇	
預金	四、五〇〇〇〇〇	
拂込未済金	毛、五〇〇〇〇〇	
計	五、六一、二六〇〇〇	

## 磐城周查新報

発行日　毎月三十日  
編輯印刷人兼發行人　馬　雅治  
編輯所　福島郡平町  
糸屋町二十九番地  
磐城調查新報社  
新聞定價　一部十錢一ヶ月廿錢  
廣告料　五號當字詰行廿  
錢書所指定銀增

## 三十年の祝典を挙ぐる

## 平銀他の追従を許さざる發展構成

一

大王國

構成

## 過去と現在

## 小田氏一線に立つ

期待される今後

の監督を忘れない、若し同行の人々は親しみのある、美志中事業の失敗を來すが如きこそあらば同志をかたからつて之が挽回策を講じ、平銀をめぐる人々の結束を強固にし親和の念を以て取引者に對したが爲めにその團體系統の中には同志中互に離反中傷するが如き行為に構成しある事は同行の爲め嬉しさ事と云はねばならぬ、世の多き人々は勿論外部は勿論内部に對しても自分の銀行と云ふ概念を中心として熱心に同行を支持するが如き行為に對しても團結して居るから平銀の

志を忘れない、若し同行の人々は親しみのある、美志中事業の失敗を來すが如きことき結束をつないで一大勢力を構成し、その團體系統の中には同志中互に離反中傷するが如き行為に構成しある事は同行の爲め嬉しさ事と云はねばならぬ、世の多き人々は勿論外部は勿論内部に對しても自分の銀行と云ふ概念を中心として熱心に同行を支持するが如き行為に對しても團結して居るから平銀の

資本金一、五〇〇,〇〇〇,〇〇〇利子五、八一、一九・四六  
積立金四、七一、五〇〇,〇〇〇之ヲ處分スル事左ノ如シ  
預金三、四七、七〇・九一金八、萬八千六百七十五圓也  
一重役賞與三千五百圓  
純利益金三百萬三千七百五十圓  
之ヲ處分スル事左ノ如シ  
未拂利子一、五三、七五  
一重役賞與三、一九、一三〇一配當金一、二七、一〇〇,〇〇〇之ヲ處分スル事左ノ如シ  
未拂配當金四、七一、七四  
未經過割引料三、一九、一三〇一配當金一、二七、一〇〇,〇〇〇之ヲ處分スル事左ノ如シ  
支拂給付金一、六一、五〇  
第二種所得稅一、六一、五〇一後期繰越金二、萬六千四百廿五圓  
資本利子稅四五、一九  
資本利子稅四五、一九  
資本利子稅四五、一九  
資本利子稅四五、一九

の監督を忘れない、若し同行の人々は親しみのある、美志中事業の失敗を來すが如きことき結束をつないで一大勢力を構成し、その團體系統の中には同志中互に離反中傷するが如き行為に構成しある事は同行の爲め嬉しさ事と云はねばならぬ、世の多き人々は勿論外部は勿論内部に對しても自分の銀行と云ふ概念を中心として熱心に同行を支持するが如き行為に對しても團結して居るから平銀の

の監督を忘れない、若し同行の人々は親しみのある、美志中事業の失敗を來すが如きことき結束をつないで一大勢力を構成し、その團體系統の中には同志中互に離反中傷するが如き行為に構成しある事は同行の爲め嬉しさ事と云はねばならぬ、世の多き人々は勿論外部は勿論内部に對しても自分の銀行と云ふ概念を中心として熱心に同行を支持するが如き行為に對しても團結して居るから平銀の

の監督を忘れない、若し同行の人々は親しみのある、美志中事業の失敗を來すが如きことき結束をつないで一大勢力を構成し、その團體系統の中には同志中互に離反中傷するが如き行為に構成しある事は同行の爲め嬉しさ事と云はねばならぬ、世の多き人々は勿論外部は勿論内部に對しても自分の銀行と云ふ概念を中心として熱心に同行を支持するが如き行為に對しても團結して居るから平銀の

の監督を忘れない、若し同行の人々は親しみのある、美志中事業の失敗を來すが如きことき結束をつないで一大勢力を構成し、その團體系統の中には同志中互に離反中傷するが如き行為に構成しある事は同行の爲め嬉しさ事と云はねばならぬ、世の多き人々は勿論外部は勿論内部に對しても自分の銀行と云ふ概念を中心として熱心に同行を支持するが如き行為に對しても團結して居るから平銀の

の監督を忘れない、若し同行の人々は親しみのある、美志中事業の失敗を來すが如きことき結束をつないで一大勢力を構成し、その團體系統の中には同志中互に離反中傷するが如き行為に構成しある事は同行の爲め嬉しさ事と云はねばならぬ、世の多き人々は勿論外部は勿論内部に對しても自分の銀行と云ふ概念を中心として熱心に同行を支持するが如き行為に對しても團結して居るから平銀の

の監督を忘れない、若し同行の人々は親しみのある、美志中事業の失敗を來すが如きことき結束をつないで一大勢力を構成し、その團體系統の中には同志中互に離反中傷するが如き行為に構成しある事は同行の爲め嬉しさ事と云はねばならぬ、世の多き人々は勿論外部は勿論内部に對しても自分の銀行と云ふ概念を中心として熱心に同行を支持するが如き行為に對しても團結して居るから平銀の



兒童作品  
児童作品

藝術の香高さ  
藝術の香高さ

目下交渉中

三日降りつづいた雨がからりとされた、この前の日曜日に兄さんと石森山へ遊びに行きました。山のどちらに赤いきれいな花がいくつも咲いていました。上にのぼるときの山へ行きましたがやつぱり小さな小さいのばかりでした。山の中をあちらこちら歩いてゐる時急に山鳥の鳴き聲が聞えました。山の上でごはんをたべて歸へりに平くばの學校で遊んで夕方家へつきました。

秋の夜

鶴四岡田正敏

ウヰンドウバツクを見て

感じたことごとも

秋の夜は涼しくて大そうにぎやかです。こほろぎがころころなき、きりぎりすやうまおひ虫が風が吹くたびになま青く光りながら雲の中へ虫をいれてたまつて虫はます／＼いゝこえでないであります。

お彼岸だんご

平尋四田中不二常  
わひがんのある朝ねいちやんが彼岸だんだんごを買つてしまつた、ねいやんが面白そく笑つてゐるのでふりかへつてみたら、私がおだんごをむちゅうになつてたべてしまつた、ねいやんのが面白そくに笑つてゐるのである。学校から歸へるすぐだんごを五つぐらいい何もつけないでたべてしまつた、ねいやんが面白そくに笑つてゐるのである。ふりかへつてみたら、私がおだんごをむちゅうになつてたべてしまつた、ねいやんのが面白そくに笑つてゐるのである。

技巧に就いてもつと／＼レフAINされなければならぬい眼を引かない、又不經濟でも照明に對しても亦然りである折角の新モス、切り抜き背景

東北帝國大學法文科生及び在仙藝術家の演劇同好者を以て組織めつゝあるが今般組合長齊藤鐵さん、土曜座は既に仙臺に於て三回の公演をなし、若い新らだみな小さいの大きのだけ取つてこんどは二本松のうる山へ行きましたがやつぱり小さいのはばかりでした。山の中をあちらこちら歩いてゐる時急に山鳥の鳴き聲が聞えました。山の上でごはんをたべて歸へりに平くばの學校で遊んで夕方家へつきました。

秋の夜

鶴四岡田正敏

組合旗樹立式

感じたことごとも

立以來業務の改善、相互の親睦來平すべく目下交渉中の由なるが、同座來平の際には藝術の香高き其の演出は賞讃を博すべく又平町の文化に寄與する点も甚だ多かろうと噂されて居る。

履物商

組合旗樹立式

平町履物商組合は明治十七年創立以來業務の改善、相互の親睦來平すべく目下交渉中の由なるが、同座來平の際には藝術の香高き其の演出は賞讃を博すべく又平町の文化に寄與する点も甚だ多かろうと噂されて居る。

近頃、町をプラついて見ると今迄余り等閑に附されて居つた處のウインド装飾に各商店が相當の努力を拂つてゐることに氣が付く。確に商譽進歩の反映である。殊に背景を用ひる店を本町通りに散見するが、これは大抵の場合、パツ

もこれが拙劣であるとの評価はゼロになる。例へば某商店の如く……誠に惜しいことである。廣告文は殆ど入れていないが、追々に構成派、表等に進んで見るがいゝと思ふ。感銘が非常に深いものだから初步の人にとっては寫真は一番難難ではある。寫眞の色に際しては、水彩画具を並べておられる。構想に就いて、大きなものでは聊か心細い感がある。構想に就いて、だが現在のまゝでは聊か心細い感がある。

位又鹽辛くする時は半月位干します。漬方は四斗樽一本に漬ける分量は糠七升に鹽二升。大根は大きい時は六七十本、小さいのなら二百本位入ります。先づ前に前の大根はなく混せてなきます。大根はなづけ大きいのを下に並べて一段／＼と前の混せた糠をふくめて漬け最後の一一番上の大根だけ大きのを下に並べて

一電話三番を御利用下さい……小賣御希望の方も大いに歓迎いたします。

漆店

漆店

柳田榮進堂

柳田榮進堂

洋酒罐詰 荒物雜貨 洋酒罐詰 荒物雜貨  
平町字杉平野木喜一郎  
谷屋吳服店  
和久井屋漆器店

(花咲家生)

平町新川町

電話四三七番

谷屋吳服店

谷屋吳服店

千切大根にいわしを配合したなますです。千切大根を念入りにごみを取り捨て大井に入れて微湯を上にかぶるほどに注ぎかけ凡そ一時間余りその中又御便りいたします

近歩三青天目源一郎  
馬目兄皆々様へよろしく。

千切大根にいわしを配合したなますです。千切大根を念入りにごみを取り捨て大井に入れて微温湯を上にかぶるほどに注ぎかけ凡そ一時間余りその中又御便りいたします

平町新川町  
和久井屋漆器店  
電話四〇五番

大根の干物の漬方  
甘塩の澤庵の漬方  
甘塩の澤庵の漬方  
甘塩の澤庵の漬方

荒物雜貨 洋酒罐詰 荒物雜貨 洋酒罐詰  
平町字杉平野木喜一郎  
谷屋吳服店  
和久井屋漆器店

千切大根にいわしを配合したなますです。千切大根を念入りにごみを取り捨て大井に入れて微温湯を上にかぶるほどに注ぎかけ凡そ一時間余りその中又御便りいたします

印刷物は加納活版所

迅速町営

飯塚理髪舗

本店 古銀治町通り  
支店 平警察署前

理髪器具、化粧品一式  
婦人洋髪、鏡直し  
ローヤル號 代理店  
セシチリ號 代理店  
購買法も御相談に應じます

芳香園油店

平警察署前

石城郡好間村中好間

小田炭礦株式會社

社長 小田吉治

柴山へ  
平町土橋



水野氷室

瓦斯コードス部

平驛前  
電話三二番

出張映寫

キネマ 藤原商會

事務所 芳賀紋次郎  
自宅磐崎村藤原町

試に「つこ納豆」比べて下さい

折詰日の出納豆賣出し

量が多く…而も清潔な…

蓄音機のこんな破損も速く修繕します

レコード 謹 諸君  
チクオニキ

十一月各社レコード全部取揃へました



二幸堂

平町紺屋町

大川屋商店

外科 上田醫院

自炊の便あり

平町南町(電話二九番)

磐城共濟病院

電話六一四番

外科  
衛生試驗所(理化學検査)  
主醫學博士任菊地泰助  
副醫學博士問松永琢  
醫學博士和田宇市  
藥劑師吉本孝平  
技師和田宇市  
顧醫學博士長野田  
顧醫學博士長野田  
科長菊地泰助  
科長松永琢  
科長磨宏治

◎生活改善  
賃貸  
荷裳

◎冗費節約  
屋店  
町治銀電話番六一三

ニコノ ふみん皮	一圓 七十五錢	正紺縞 白時兩面ネール	九十五錢
白新モス	七十五錢	一丈物 京都染	八十錢
晒木綿	五十錢	友染モス	十二錢

冬衣大破格大賣出し

破格品大提供

綿糸大暴落は反物の大安直になりました

三井吳服店の

ガラスと鏡は

石城小名濱町  
平町三丁目電話二十八番

石城小名濱町  
平町三丁目電話二十八番

三井吳服店

酒館 清世界  
製造元 吉清水屋

石城小名濱町

各炭礦御用達  
電話六番